

事務事業名		港湾緑地公園管理事業			☐ 実施計画登載事業		☐ 合併建設計画登載事業				
政策体系	政策名	潤いに満ちた快適な都市環境の創造			事業期間		予算科目				
	施策名	014 港湾物流ネットワークの構築					会計	款	項	目	事業
	基本事業名	013 港に親しむ空間づくり			☐ 単年度のみ		01	08	04	01	17
根拠法令					☒ 単年度繰返 (開始 平成21 年度 ~)						
所 属	部課名	港湾経済部港湾経済課			☐ 期間限定複数年度 【計画期間】 年度 ~ 年度 全体計画欄の総投入量を記入						
	係 名	港湾経係	電話	0192-27-3111							
			内線	117							
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)							全体計画(期間限定複数年度のみ)				
・平成11年度から毎年度、県から受託していた茶屋前緑地公園の管理業務を、平成21年度より生涯学習課から移管されたもの。 ・県からは、委託料(平成22年度の茶屋前緑地公園充当分は2,127千円)の歳入がある。 ・業務内容は、草刈、草取、樹木剪定。その他、公園清掃、公園内にある体育施設(テニスコート及びフットサルコート)の貸出業務等、管理運営に関する業務で、いずれも外部委託で対応している。 ・施設等の修繕については県が対応しており、市では、委託業者等から、要修繕箇所等の情報提供を受けた際に、その都度県(沿岸広域振興局土木部)に連絡している。 ・東日本大震災津波により、公園施設はほぼ全て流出し、また敷地の地盤も沈下したことから、結果として管理が不要な状態となっている。							総投入量 (千円)	事業費	財源内訳	国庫支出金	
										都道府県支出金	
										地方債	
										その他	
										一般財源	
										事業費計 (A)	0
人件費	正規職員従事人数										
	延べ業務時間										
	人件費計 (B)	0									
	トータルコスト(A) + (B)	0									

1 現状把握の部 (DO)

(1) 事務事業の目的と指標

手段(主な活動)

前年度実績(前年度に行った主な活動)

・県からの受託業務(草刈・草取・樹木剪定)のほか、公園清掃業務、公園内にある体育施設の貸出等管理運営業務の実施

今年度計画(今年度に計画している主な活動)

・県からの受託業務(草刈・草取)のほか、公園清掃業務、公園内にある体育施設の貸出等管理運営業務の実施

対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等

・市民

・公園施設

・公園内体育施設

意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)

・公園施設を良好に維持管理する。

結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか)

・公園施設が良好な状態に保持される。

活動指標(事務事業の活動量を表す指標)

名称

単位

ア 草刈・草取・樹木剪定の実施回数

回

イ 公園清掃の実施回数

回

ウ 公園内体育施設の貸出回数

回

対象指標(対象の大きさを表す指標)

名称

単位

カ 市民

人

キ 公園施設数

箇所

ク 公園内体育施設数

箇所

成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)

名称

単位

サ 公園内体育施設の延べ利用者数

人

シ 利用者等からの苦情回数

回

ス

(2) 総事業費・指標等の推移

投入量

事業費

財源内訳

国庫支出金

千 円

都道府県支出金

千 円

地方債

千 円

その他

千 円

一般財源

千 円

事業費計 (A)

千 円

人件費

正規職員従事人数

人

延べ業務時間

時 間

人件費計 (B)

千 円

トータルコスト(A) + (B)

千 円

年度

17年度(実績)

18年度(実績)

19年度(実績)

20年度(実績)

21年度(実績)

22年度(実績)

活動指標

ア

回

7

6

イ

回

365

345

ウ

回

2,309

2018

対象指標

カ

人

41334

40,537

キ

箇所

1

1

ク

箇所

2

2

成果指標

サ

人

27,206

22,760

シ

回

2

6

ス

事務事業ID	1383	事務事業名	港湾緑地公園管理事業
--------	------	-------	------------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等

この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？
平成11年度より、県から市に委託され、市では、教育委員会(生涯学習課)が管理業務を担当していたが、平成21年度より港湾経済課に移管されたもの。

事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？
公園のほか、テニスコートやフットサルコートの体育施設も、多くの市民に利用されていた。
東日本大震災に伴い、施設が被災し、使用不能となったことから、県との管理委託協定を解除した。

この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？
軽易な修繕を要する内容のほかは、特になし。

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性	☐ 見直し余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 結びついている [理由] 施設設備の維持管理を充実することにより、良好な状態での利用が確保されることから結びついている。
	公共関与の妥当性	☐ 見直し余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 妥当である [理由] 市民が快適にスポーツ活動や憩いの時間等を過ごすことが出来ることから妥当である。
	対象・意図の妥当性	☐ 見直し余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 適切である [理由] 対象等については、拡大の余地はなく適切である。
有効性 評価	成果の向上余地	☐ 向上余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 向上余地がない [理由] 県施設のため、修繕に関しては県が対応しており、迅速な対応をいただいている。
	廃止・休止の成果への影響	☐ 影響無 [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 影響有 [その内容] 公園並びに体育施設の環境保持が出来なくなり、市民が安全・快適に利用することが出来なくなる。
	類似事業との統廃合・連携の可能性	☐ 他に手段がある (具体的な手段, 事務事業) ☐ 統廃合・連携ができる [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☐ 統廃合・連携ができない [理由] 他に類似事業がない。 ☒ 他に手段がない [理由]
効率性 評価	事業費の削減余地	☐ 削減余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 削減余地がない [理由] 老朽化に伴い、管理業務の一層の徹底を図らなければならないことから、事業費削減の余地はないものとする。
	人件費(延べ業務時間)の削減余地	☐ 削減余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 削減余地がない [理由] 管理業務の殆どを外部委託しており、職員については必要最低限の人員で対応している。
公平性 評価	受益機会・費用負担の適正化余地	☐ 見直し余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 公平・公正である [理由] 一般に供されているものであり、受益機会は公平である。利用は無料であるが、夜間の体育施設利用に限り、照明利用料を利用者から徴収している。

事務事業ID	1383	事務事業名	港湾緑地公園管理事業
--------	------	-------	------------

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること) <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td><td>☒ 適切</td><td>☐ 見直し余地あり</td></tr> <tr> <td>有効性</td><td>☒ 適切</td><td>☐ 見直し余地あり</td></tr> <tr> <td>効率性</td><td>☒ 適切</td><td>☐ 見直し余地あり</td></tr> <tr> <td>公平性</td><td>☒ 適切</td><td>☐ 見直し余地あり</td></tr> </table>		目的妥当性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり	有効性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり	効率性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり	公平性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり	(2) 全体総括(振り返り、反省点) 安全・快適な利用が確保できるよう、管理を行ってきた。 東日本大震災に伴い、施設が被災し、使用不能となった。 施設が復旧された際は、引き続き管理業務の徹底を図る。									
目的妥当性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり																					
有効性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり																					
効率性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり																					
公平性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり																					
(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は他と重複不可) ☐ 廃止 ☒ 休止 ☐ 目的再設定 ☐ 事業統合・連携 ☐ 現状維持 事業のやり方改善 (☐ 有効性改善 ☐ 効率性改善 ☐ 公平性改善) (上記方向性に対する具体的な内容) 東日本大震災に伴い、施設が被災し、使用不能となった。 県との管理委託協定が解除された。		(4) 改革・改善による期待成果 左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th><th colspan="3">コスト</th></tr> <tr> <th>削減</th><th>維持</th><th>増加</th></tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td><td>向上</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>維持</td><td></td><td></td><td>×</td></tr> <tr> <td>低下</td><td></td><td>×</td><td>×</td></tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
		コスト																					
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持			×																			
	低下		×	×																			
(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等																							

4 事務事業の2次評価結果

(職名)	原則として施策の主管課長
2次評価者	港湾経済課長

(1) 1次評価結果の客観性と出来具合 記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択) ☐ 記述不足でわかりにくい ☐ 一部記述不足のところがある ☒ 記述は十分なされている 評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択) ☐ 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されてない) ☐ 一部に客観性を欠いたところがある ☒ 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)																							
(2) 2次評価者としての評価結果 <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td><td>☒ 適切</td><td>☐ 見直し余地あり</td></tr> <tr> <td>有効性</td><td>☒ 適切</td><td>☐ 見直し余地あり</td></tr> <tr> <td>効率性</td><td>☒ 適切</td><td>☐ 見直し余地あり</td></tr> <tr> <td>公平性</td><td>☒ 適切</td><td>☐ 見直し余地あり</td></tr> </table>		目的妥当性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり	有効性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり	効率性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり	公平性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり	(3) 評価結果の根拠と理由 適切な事務執行がなされていたが、震災により対象が消滅した。									
目的妥当性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり																					
有効性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり																					
効率性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり																					
公平性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり																					
(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は他と重複不可) ☐ 廃止 ☒ 休止 ☐ 目的再設定 ☐ 事業統合・連携 ☐ 現状維持 事業のやり方改善 (☐ 有効性改善 ☐ 効率性改善 ☐ 公平性改善) (上記方向性に対する具体的な内容) 震災により対象が消滅し、県との委託協定が解除された。		(5) 改革・改善による期待成果 左記(4)により期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「○」で記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th><th colspan="3">コスト</th></tr> <tr> <th>削減</th><th>維持</th><th>増加</th></tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td><td>向上</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>維持</td><td></td><td></td><td>×</td></tr> <tr> <td>低下</td><td></td><td>×</td><td>×</td></tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
		コスト																					
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持			×																			
	低下		×	×																			

5 最終評価結果

(1) 行政経営推進会議等での指摘事項
